

## ジーサンズ はじめての強盗

『ジーサンズ はじめての強盗』（ジーサンズはじめてのごうとう、**Going in Style**）は、2017年にアメリカ合衆国で公開されたコメディ映画である。監督はザック・ブラフ、主演はモーガン・フリーマン、マイケル・ケイン、アラン・アーキンの3人が務めた。本作は1979年に公開された映画『お達者コメディ/シルバー・ギャング（英語版）』をリメイクしたものである。 上映時間 96分

## 概略

3人の高齢者が長年働いていた会社を買収され、会社が積み立てていた従業員のための年金が再編費用に回されてしまった。3人は絶望の淵に立たされたが、そのうちの一人が銀行強盗を目撃し、事態を打開する策を思いつく。自分たちの年金だったはずのお金を保有する銀行を襲って、老後の資金を取り返してしまえば良いではないかと。

## キャスト

ウィリー・デイビス・モーガン・フリーマン（坂口芳貞）

ジョー・ハーディング・マイケル・ケイン（有本欽隆）

アルバート・ガーナー・アラン・アーキン（糸博）

ブルックリン・ハーディング・ジョーイ・キング（瀬戸麻沙美）：ジョーの孫娘。

アーレン・ヘイマー・マット・ディロン（津田健次郎）：3人の行方を追うFBI捜査官。

アニー・サントーリ・アン＝マーグレット（一城みゆ希）：アルバートが恋する女性。

ミルトン・カプチャク・クリストファー・ロイド（穂積隆信）：3人と同じ施設に暮らす老人。

キース・ショーンフェルド店長・キーナン・トンプソン（伊藤健太郎）：食料品店の経営者。

ミツィ・シオバン・ファロン

ヘスース・ジョン・オーティス

マーフィー・ピーター・セラフィノウィッツ（英語版）：ジョーの義理の息子。

## 製作

2012年10月12日、ニュー・ライン・シネマとワーナー・ブラザーズ映画が『お達者コメディ/シルバー・ギャング』のリメイクを企画しているという報道があった[4]。ドナルド・デ・ラインとアンドリュー・ハースはリメイク版の脚本の執筆をセオドア・メルフィに依頼した。メルフィはエンディングを原作よりも明るいものにすることを条件にその依頼を引き受けた。メルフィは2人に「この現代において、私は自分の心血を注いで書き上げた主人公たちが、最後に死ぬか投獄されてしまう映画なんて見たくないのです。私は彼らが成功する姿を見たいのです。今や誰もが銀行を憎んでいるのですから、銀行強盗をした主人公が幸せになった方が完璧な出来になると思います。だからこそ、3人には立派に強盗をやり遂げさせる必要があるのです。夕日の下で成功を喜んでもらう必要があります。」と言ったところ、2人は彼の意見を聞き入れた。

## 評価

本作は賛否両論となっている。映画批評集積サイトの **Rotten Tomatoes** には 94 件のレビューがあり、批評家支持率は 44%、平均点は 10 点満点で 5.3 点となっている。サイト側による批評家の見解の要約は「主演 3 人に目を瞠るような才能があるにも拘わらず、『ジーサンズ はじめての強盗』は笑いに注力するばかりで、無難な演出に留まりすぎている。」となっている[20]。また、**Metacritic** には 29 件のレビューがあり、加重平均値は 50/100 となっている。なお、本作のシネマスコアは **B+** となっている。